

■カタール：海水淡水化・発電プラントの竣工式が開催される

カタールのラスラファン C 海水淡水化・発電プラントの竣工式が 2011 年 5 月 31 日に行われ、プロジェクトに参画しているフランスエネルギー会社大手 GDF SUEZ の CEO 他が出席した。同プラントは出力 273 万 kW のガスタービン・コンバインドサイクル発電設備（CCGT）と海水淡水化設備（28.6 万トン／日）を有し、同国最大規模のプラントである。電力と水はカタール電力・水公社に 25 年間販売される契約となっている。同プロジェクトにはカタール国が 60%出資している他、GDF SUEZ、中部電力、四国電力、三井物産のコンソーシアムが 40%出資をしている。